

としょかん つうしん

4月号



4月号は「おいしいおはなし」です。おいしいと言っても、いろいろです。おいしいカステラをついたり、パンが主役だったり。ぜひ、おいしいおはなしで楽しいひとときを味わってみてください。



「はらぺこあおむし」

年少向け

エリック=カールさく もりひさしやく
偕成社

あたたかい日曜日の朝、たまごから青虫がうまれました。おなかがぺっこぺこな青虫は、月曜日にりんごをひとつ、火曜日になしをふたつ…、毎日少しずついろいろなものを食べて大きくなり、やがてさなぎになります。青虫が食べた物には、ちゃんと跡も残されていますよ。鮮やかな色合いやさしかけも楽しい絵本です。



「ぐりとぐら」

年中向け

中川李枝子さく 大村百合子え
福音館書店

のねずみのぐりとぐらが森でみつけた大きなたまごでカステラを作ります。いいにおいに誘われ森じゅうの動物たちが集まり、みんなで食べるカステラは本当においしいそう。運べないほど大きいたまごは、あれこれ考えその場で調理することに。そしてその殻は何になるでしょう。ふたりの発想に楽しくなります。



「おだんごぱん」

年長向け

瀬田貞二訳 脇田和絵
福音館書店

おばあさんが、おじいさんのために作ったおだんごぱん。まどの下にひやしておくと、外へころころ出て行った。うさぎ、おおかみ、くまと出会っても歌いながら逃げたおだんごぱんは、きつねに歌をほめられて…。対照的なおだんごぱんときつねの表情がなんとも味わい深く、繰り返しの歌もリズムカルで楽しいロシア民話です。